

PRESS RELEASE

森トラストグループ・スウェーデン大使館

神谷町エリア防災連携訓練を実施

東日本大震災を経て、エリアの共助体制を強化
グローバル化に対応した防災訓練で東京の国際競争力強化に貢献

森トラストグループは、東日本大震災から2年が経過した本日3月11日(月)に、スウェーデン大使館と共同で、神谷町エリアの防災連携訓練を実施いたしました。なお、同日に開催された、千代田区帰宅困難者対応訓練(広域的な連携訓練)にも参加いたしました。

神谷町エリア防災連携訓練は、①震災発生後の民間による近隣エリアの共助体制強化(訓練参加者の独自の情報ネットワークを連携させ、正確な情報の把握や対応力を強化)②「国際都市東京」としてのグローバル化に対応した防災訓練(大使館との連携により外国人対応力を強化)を目的として実施いたしました。

東日本大震災を機に、一団体のBCP(事業継続計画)向上を目的とした防災対策に加え、より広域的な視点からDCP(地域継続計画)を確保する防災対策の必要性が高まっています。森トラストグループでは今回、事業エリア内のDCP強化を目指し、近隣のスウェーデン大使館と連携した防災連携訓練(情報連携)を実施することといたしました。エリア防災の新たな形として、民間レベルでの自助・共助体制を構築し、行政機関の支援を受けるまでの一次的な対応力を強化するとともに、大使館職員との連携により、震災時に情報から孤立しがちな外国人への対応力(グローバル化に対応した防災体制)を強化してまいります。

将来的には、ホテルオークラ東京をはじめ近隣エリア事業者との連携を図り、地域としての防災機能を高め、東京の国際競争力強化に貢献してまいります。

【神谷町エリア防災連携訓練の想定条件】

- ▶ 冬季平日午後1時、東京都港区で震度6強を観測する首都直下型地震(M7.3)が発生
- ▶ 城山トラストタワーで停電(非常用発電機が稼働)・断水・電話の通信障害が発生
- ▶ 港区近隣エリアで火災・交通渋滞等が発生

【神谷町エリア防災連携訓練の詳細】

- ・ 森トラストグループ、スウェーデン大使館が各自で持つネットワークより情報を取得
2者間の通信ネットワークを開通し、情報連携を実施
- ・ 城山トラストタワー防災センターに大使館員が派遣され、エリア情報を共有
城山トラストタワー屋上からの目視・森トラスト情報網を活用し、被災マップ作成
- ・ 大使館員による城山トラストタワー内外国人への対応訓練
- ・ 城山ガーデン内防災設備(震災井戸、仮設トイレなど)の設置状況確認

【神谷町エリア防災連携訓練の実施結果】

◆情報ネットワークの開通・連携

森トラストグループ、スウェーデン大使館の各々の情報ネットワークにより各種情報を入手。web 会議システムを利用して森トラスト本社、城山トラストタワー管理室、スウェーデン大使館をつないだ情報共有、連携訓練を実施。



◆エリア被災マップ作成

森トラストグループ社員が城山トラストタワー屋上より近隣エリアを目視し、火災、建物倒壊、交通渋滞等の有無を確認。確認した情報をもとにエリア被災マップを作成、森トラストグループとスウェーデン大使館にて共有。



◆大使館職員による外国人対応

城山トラストタワーの外資系テナントからの各種問い合わせや屋外への避難を想定し、森トラストグループ社員がスウェーデン大使館職員に協力を依頼し対応を実施。



◆防災設備設置

地域断水が発生した際、城山ガーデン敷地内の震災井戸より井水を汲み上げ、ろ過機を通して生活用水として提供。

また、断水により施設内のトイレが使用できないため、仮設トイレを設置。



以上

資料

【神谷町エリア周辺図】



【城山ガーデン概要】

所在／東京都港区虎ノ門4-3-1 敷地面積／27,151.08㎡ 延床面積／127,252.96㎡ 竣工／1991年11月



	名称	用途	地上/地下
①	城山トラストタワー	事務所、店舗	37階/2階
②	城山トラストコート	住宅	12階/4階
③	城山プラザ	広場	-
④	スウェーデン大使館	大使館	8階/2階
⑤	日経電波会館（テレビ東京）	テレビ局	10階/1階